



2023年 1月号 第392号

ボーイスカウト  
いちはら  
だいわだん  
ビーバー  
スカウトたい

# 1月目標

1

自然に親しませ、活発に活動させる  
体験をとおして学ばせる



ロウバイ



ツバキ



スイセン

## 2月の予定

☆2月5日(日)  
(時間)9:00~11:30  
(場所)団野営場  
(内容)団B-P祭の準備

☆2月19日(日)  
(時間)未定  
(場所)未定  
(内容)団B-P祭

## 次年度の登録について

毎年1月の終わりに次年度の登録作業があります。来年4月からビッグビーバー(小学2年生)のみなさんはカブスカウトに上進します。準備するものや、活動の内容について、カブ隊長から説明させていただく日を設けたいと思います。(2月下旬予定)心配なことや質問等ありましたら遠慮なくご連絡ください。

## 資源回収作業について

日時:未定(決まり次第連絡)  
場所:広谷副団委員長宅前(第二姉ヶ崎幼稚園向かい)  
持ち物:軍手、マスク、飲み物  
カッターナイフ、帽子  
短時間でも結構ですので、作業にご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

今年のクリスマス会は、今までの隊ごとの発表スタイルから変更し、ビーバー、カブ、ボーイで構成する異年齢グループで脱出ゲームに挑戦してもらいました。  
カブスカウト隊の年間テーマが「オズの魔法使い」であることにちなんで、嵐で異世界に飛ばされたスカウト達が妖精からの課題をクリアして元の世界に脱出するという設定にしました。  
このようにゲームにストーリー性を持たせるのは、スカウトの教育法の特徴の1つです。「ごっこ遊び」と表現すると保護者の皆様にも子供の頃に経験がある方がいるのではないのでしょうか。  
想定したストーリーの中でゲームをすることで、ワクワク感が増し想像力をより働かせる楽しい経験となります。  
楽しく遊んでいるけれどそこには伸ばしたい社会性の学びがある。これがスカウトのゲームです。カブやボーイにはスカウト技能を使うゲームを用意しました。スカウト活動の基本は「推理と観察」です。妖精からの課題の手紙にも、推理を働かせるような文章が用意されていました。  
謎が解けた時、課題をクリアできた時、学んだことが役に立った時のスカウト達の達成感や喜びは次の課題や学びへ挑戦するエネルギーになります。これからは「意味のある遊び」を中心に楽しい活動をしていきたいと思ひます。



## ビーバースカウトのみなさんへ

クリスマスはいは たのしかったかな？  
ようせいから だされたゲームは むずかしかったかな  
カブスカウトになったら、ロープむすびを おしえてもらえるよ。  
1がつの ビーバーしゅうかいは1かいだけです。  
みんなで げんきに かつどうできるように かせなど  
ひかないよう きをつけましょう!!

## 1月第1回隊集会

タイトル: ボーイスカウト流のハイキングをしてみよう!

にちじ: 1月15日(日) 8:50~12:00

ばしょ: 団野営場周辺(集合・解散は青葉台自治会館)

駐車場は青葉台幼稚園をお借りしていますので、

こちらをご利用ください。

もちもの: ビーバーの7つどうぐ

このはしょう: しぜん・せいかつ



## ワクワク自然体験遊びについて

昨年度に引き続き、今年度も「ワクワク自然体験遊び」を開催することとなりました。一般の小学生(1~3年生)と一緒にボーイスカウトの活動を体験してもらいます。

昨年度は、団野営場にて様々なスカウトゲームをおこないました。今回は、ボーイスカウト流のハイキングを体験してもらいます。

この活動はコロナ禍の影響による野外活動の減少や生活の不安を解消するため、自然体験活動の提供を通じて子どもたちの閉塞感を打破し、元気を取り戻して健やかな成長を図ることを目指すという趣旨で令和2年度に文部科学省からの委託事業として始まりました。令和3年度からは日本連盟の主催事業として引き続き全国で展開されています。



とびだせ の山に P-20

げんきな なかまさ P-33



隊集会に参加すると木の葉章が獲得できます。木の葉章が10枚集まると小枝章が1本授与されます。